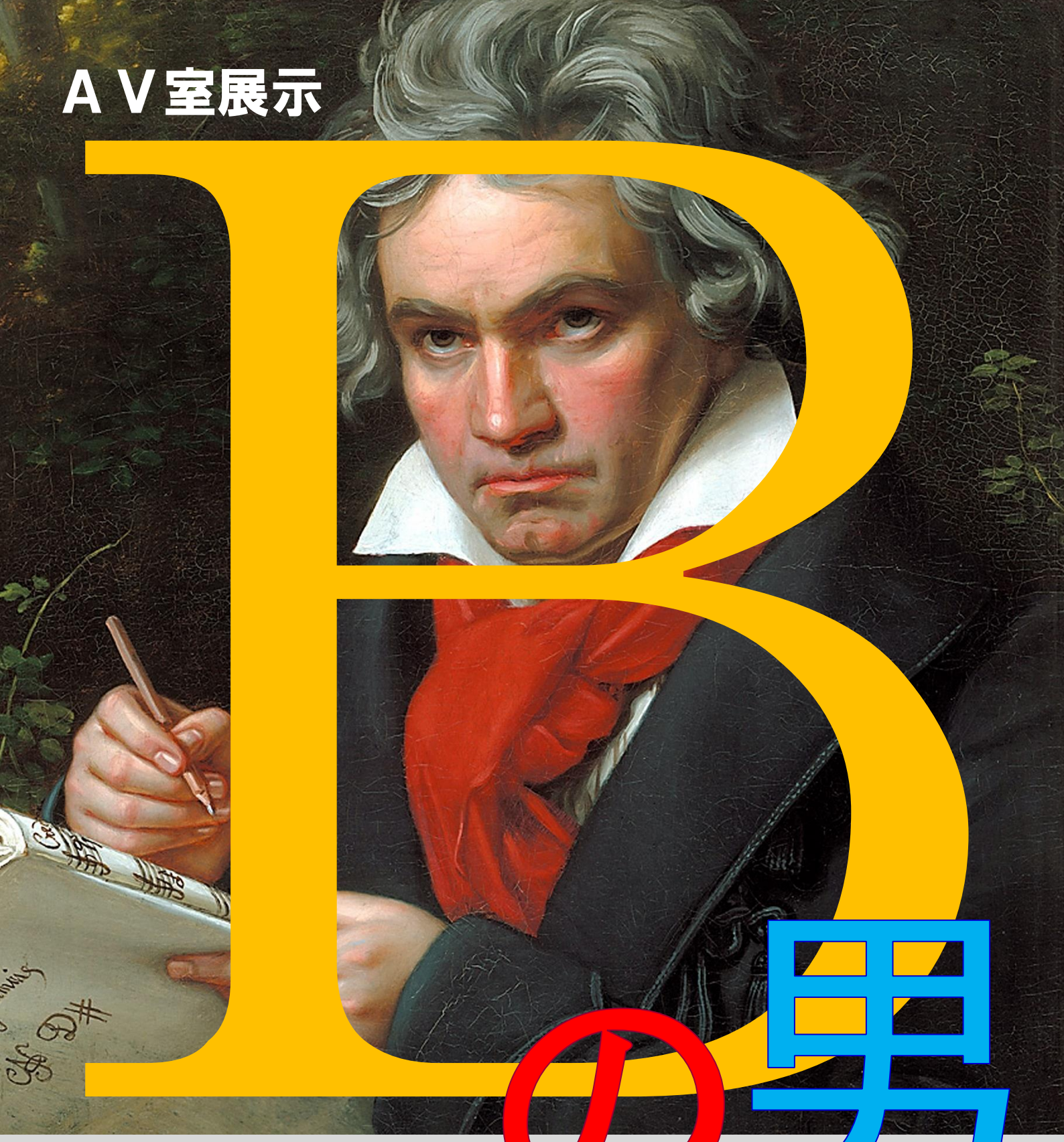

AV室展示

Bの男

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
生誕250周年記念企画

―コロナ禍と分断の時代に、彼の音楽は私たちの心に何を語りかけてくるのだろう？―

愛知県図書館1階AV室

2020.10.9.Fri ― 2021.1.13.Wed

1770 BEETHOVEN 2020

250th ANNIVERSARY

2020年は、作曲家ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン（1770-1827）の生誕250周年目に当たります。そこで本展では、 ①ベートーヴェンの生涯、 ②ベートーヴェンのゆかりの地、③ベートーヴェンの人となり、 ④日本における「第九」初演の地のエピソード、 について紹介します。また愛知県図書館では、ベートーヴェンに関するＣＤや図書を多数所蔵しています。今回はその一部を展示します。（すべて貸出可能です。）

ベートーヴェンが生きた時代は、革命、戦争、社会の激変と、決して平穏な時代ではありませんでした。人類が世界中で「コロナ禍」と「分断」の深刻な問題に直面している現在、ベートーヴェンの音楽は私たちの心に今再び何を問いかけてくるのでしょう。

展示資料／図書

『ベートーヴェンの生涯』 青木やよひ／著 平凡社 2018
『ベートーヴェン<不滅の恋人>の探究』 青木やよひ／著 平凡社 2007
『ベートーヴェンの生涯』 ロマン・ロラン／著 岩波書店 1983
『ドラマティック・ベートーヴェン』 石井清司／著 ヤマハMM 2009
『ベートーヴェンの真実』 ラッセル・マーティン／著 ＰＨＰ研究所 2012
『ベートーヴェンとピアノ』 小山実稚恵／著 音楽之友社 2020
『<第九>誕生』 ハーヴェイ・サックス／著 春秋社 2013
『第九交響曲ニッポン初演物語』 木村伸夫／著 知玄舎 2009

始め 50 点

展示資料／ＣＤ

「我こそは、ベートーヴェン」(King Record)
「ピアノ・ソナタ第21番 他 / アリス=紗良・オット」
「ピアノ・ソナタ集 Ⅰ,Ⅱ / G.グールド」(Sony Music)
「チェロ・ソナタ全集 / P.カザルス」(東芝 EMI)
「ヴァイオリン・ソナタ全集 / I.パールマン」(ポリドール)
「弦楽四重奏曲全集 / スメタナ四重奏団」(日本コロムビア)
「ピアノ協奏曲全集 / V.アシュケナージ」(ポリドール)
「交響曲 第4番、5番 / B.ワルター」(CBS・ソニー)
「交響曲 第9番 合唱 / H.v.カラヤン」(東芝 EMI)
「ベートーヴェン:ベスト・オブ・ベスト」(ユニバーサルM)

始め 200 点

愛知県図書館

<交通案内>
【地下鉄】鶴舞線又は桜通線「丸の内」下車後、8番出口から徒歩5分
【市バス】幹名駅1系統・名駅14系統「愛知県図書館」下車、徒歩3分
【なごや観光ルートバス「メーグル」】「四間道」下車後、徒歩3分
※駐車場は有料です。台数に限りがありますので、公共交通機関での来館にご協力をお願いします。